

科目名	国際教養学博士特別研究Ⅱ	授業形態	演習
英語科目名	Doctoral Directed Research in International Liberal StudiesⅡ	開講学期	後期
対象学年	1 年次	単位数	2 単位
代表教員	各研究指導教員	ナンバリング	SEM702
担当教員	各研究指導教員		
授業概要			
全体内容	国際教養学特別研究Ⅱでは、国際教養学特別研究Ⅰの内容を引き継ぎながら、博士論文執筆に向けた研究を深化させる。文献調査を進め、主要な文献の整理を行い、先行研究を分析することで、自らの仮説を検証するために必要な研究方法論を検討する。事例研究や調査研究の方法論を構築し、仮説の検証に向けた準備を進めるとともに、予備調査を繰り返し、研究計画を更新する。研究の進捗を「中間研究報告書」としてまとめ、12 月の第 1 次中間発表で研究成果を発表し、指導教員および審査委員からのフィードバックを受ける。最終的に、これまでの研究の進捗を「研究経過報告書」にまとめ、次年度の研究計画を策定する。		
到達目標	・ 文献調査を進め、主要な文献を整理し、先行研究を分析できる。 ・ 研究の理論的枠組みを強化し、仮説の検証に必要な研究方法論を適切に選択できる。 ・ 事例研究や調査研究の方法論を構築し、予備調査を実施しながら研究計画を更新できる。 ・ 研究の進捗を「中間研究報告書」および「研究経過報告書」としてまとめ、指導教員の助言を踏まえて研究の方向性を調整できる。 ・ 第 1 次中間発表において研究成果を発表し、審査委員からのフィードバックを研究計画に反映できる。		
授業の位置づけ	研究指導科目、必修科目		
ディプロマ・ポリシー、コンピテンシーとの関連	ディプロマ・ポリシーのうち、「知識と理解 (DP1)」「知識と理解の実践 (DP2)」「判断力 (DP3)」「コミュニケーション力 (DP4)」「自律的に学ぶ力 (DP5)」に関連している。		
履修上の注意、履修要件	国際教養学博士特別研究Ⅱを修了していること。		
成績評価の方法			
評価方法	・ 第 1 次中間発表（50％） ・ 研究経過報告書（50％）		
評価基準	・ 第 1 次中間発表（50％） 評価基準：研究の目的、方法、成果が明確に示され、論理的に説明されているか。 ・ 研究経過報告書（50％） 評価基準：研究の進捗状況が適切に整理され、博士論文の完成に向		

		けた計画が明確に示されているか。		
試験・課題等に対するフィードバック方法				
課題に対する取り組みとその成果により評価する。				
テキスト				
研究テーマごとに別途指示する。				
参考文献				
研究テーマごとに別途指示する。				
その他				
連絡先・オフィスアワー		各研究指導教員がオフィスアワーを設定する。		
担当教員の実務経験		N/A		
備考		授業計画は予定です。詳細については、研究指導教員の指示に従ってください。		
授業計画				
授業回	担当者	授業内容	授業方法※	予習・復習・レポート課題等と学習時間
1	研究指導教員	研究進捗報告と1年次後期の目標確認	演習	【予習】1年次前期の研究成果を整理し、進捗を説明できるよう準備する。(120分) 【復習】研究計画を更新し、1年次後期の課題を整理する。(120分)
2	研究指導教員	文献調査の深化と主要文献の整理	演習	【予習】研究テーマに関連する追加の文献を調査し、重要なものを選定する。(120分) 【復習】収集した文献を整理し、研究の理論的枠組みに組み込む。(120分)
3	研究指導教員	先行研究の分析と研究課題の再確認	演習	【予習】既存研究との比較を行い、自らの研究の独自性を明確にする。(120分) 【復習】研究課題を整理し、研究計画を更新する。(120分)
4	研究指導教員	仮説の整理と研究方法論の検討	演習	【予習】研究の仮説を明確にし、検証のための方法論を選定する。(120分) 【復習】指導教員の助言を基に、研究方法論の妥当性を再検討する。(120分)
5	研究指導教員	事例研究・調査研究の	演習	【予習】適切な事例研究・調査手

		方法論の構築		法を検討し、研究デザインを確定する。(120 分) 【復習】研究デザインを文書化し、計画書に反映する。(120 分)
6	研究指導教員	データ収集の準備と予備調査の実施①	演習	【予習】研究に必要なデータの収集方法を検討し、具体的な手続きを確認する。(120 分) 【復習】データ収集計画を作成し、予備調査を実施する。(120 分)
7	研究指導教員	データ収集の準備と予備調査の実施②	演習	【予習】予備調査の結果を整理し、データ分析の方針を検討する。(120 分) 【復習】データの整理と初期分析を行い、結果を研究計画に反映する。(120 分)
8	研究指導教員	研究結果の整理と分析の初期段階	演習	【予習】収集したデータを整理し、分析のための仮説検証の枠組みを確立する。(120 分) 【復習】初期分析結果を踏まえ、今後の研究計画を調整する。(120 分)
9	研究指導教員	中間研究報告書の作成	演習	【予習】研究の進捗を整理し、「中間研究報告書」の作成を開始する。(120 分) 【復習】指導教員の助言をもとに、報告書の内容を修正・補強する。(120 分)
10	研究指導教員	第 1 次中間発表の準備	演習	【予習】研究成果を発表するためのスライドや発表資料を作成する。(120 分) 【復習】発表内容を確認し、質疑応答の準備を行う。(120 分)
11	研究指導教員	第 1 次中間発表の実施 (12 月)	演習	【予習】研究成果を発表し、審査委員のフィードバックを受ける。(120 分) 【復習】フィードバックを整理し、研究計画の改善点を洗い出す。(120 分)
12	研究指導教員	中間発表のフィード	演習	【予習】発表のフィードバック

		バックの整理と研究計画の更新		を分析し，研究計画を見直す。 (120 分) 【復習】修正した研究計画を指導教員と確認し，調整を行う。 (120 分)
13	研究指導教員	研究経過報告書の作成 (1 月)	演習	【予習】研究の進捗を「研究経過報告書」としてまとめる。(120 分) 【復習】研究経過報告書を精査し，提出前の最終調整を行う。 (120 分)
14	研究指導教員	研究経過報告書のフィードバックと修正	演習	【予習】指導教員の助言を反映し，研究の方向性を最終調整する。(120 分) 【復習】研究経過報告書を完成させ，正式に提出する。(120 分)
15	研究指導教員	総括：1 年次後期の振り返りと 2 年次への計画策定	演習	【予習】研究の進捗を振り返り，2 年次の研究計画を策定する。 (120 分) 【復習】2 年次に向けた研究計画を確定し，今後の研究活動の準備を進める。(120 分)